

日蓮大聖人御書全集

たいふのさかんどのごへんじ

大夫志殿御返事

なまわかめくよう こと

(生和布供養の事)

新版
1509

たいふのさかんどのごへんじ なまわかめくよう こと

大夫志殿御返事 (生和布供養の事)

こうあん ねん がつ にち

弘安4年('81) 12月11日

60歳

さい
池上宗仲 いけがみむねなが

せいじんひと 筒 みも じひと 桶 なまわかめひと 籠

聖人一つつ・味文字一おけ・生和布一こ。

せいじん みも じ そうら なまわかめ はじ

聖人と味文字はさておき候いぬ。生和布は始めてにて

そうろう やまい よし き たま ふじつ もの

候。はたまた病の由、聞かせ給いて、不日にこの物して

おんつか かくりき 遣 そうろう こころ たいかい

御使いをもつて脚力につかわされて候こと、心ざし大海

深 ぜんこん だいち あつ 幸 甚

よりふかく、善根は大地よりも厚し。こうじん、こうじん。

きようきようきんげん

恐々謹言。

じゆうにがつじゆういちにち

十二月十一日

にちれん かおう

日蓮 花押

たいふのさかんどのごへんじ
大夫志殿御返事